

## 《共生ホームよかあんべ》

### 令和元年度 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

始良市加治木町反土 2378

電話 0995-62-5820 fax0995-64-3888

<http://www.yokaanbe.com/>

令和元年 11 月より実施

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月2日 (19:30~21:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 笠口・那須・尾之上・梶原・笹田・鬼丸・京田・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画

【安心できる“おもてなし”ができる】  
 ○いつ：お出迎え、お見送り時 ○どこで：お会いした場、玄関等で ○誰が：スタッフ全員（自分が）  
 ○何を：あいさつを ○どのように：相手の名前を呼んで挨拶する

前回の改善計画に対する取組み結果

玄関にこられた、また帰られる方、出入りする方々に出迎えたり、見送りの言葉、送り出す言葉を伝えることができるように努めた。ときどき、誰が来たのかかわからず出遅れることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	2	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5	3	1	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	6	0	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	3	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・朝礼やカンファで情報共有できた・相手のトーンに合わせて視線を合わせて会話できた・来所時、見送り時に一声かけることができた・その方の名前を呼ぶことを意識できた・ご家族からの要望に応え実行できた・初回の面談でニーズを聴くことができた・自己紹介をすることができた・お話の傾聴を意識できた・関係者を交えて必要なケアを考えることができた・顔を観て表情や顔色をみるのができた・自宅内の変わった様子を共有できた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・スタッフ同士で困りごとと不安を共有できていない・日によって出迎え、見送りができていない・直接的な関わりが少ない・カンファレンスで発言できなかった・訪問で自宅での接点がなかった・必要な支援の把握ができていない・スタッフ全員での情報共有の時間がかかる・視線を合わせず声掛けしていた  
 その理由として、・情報共有の場を設けなかった・新規の情報の理解しようとしていない・訪問する機会がない・困っていることを聞き出せない・ご家族と話ができていない・ケアプランを確認できていない・カンファレンスに参加できていない・全員が共有するまでのタイムラグがある・

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

「ご利用者のご自宅での姿・様子を自分の目で見て知ろう」  
 ○いつ：利用開始後一か月以内 ○どこで：ご利用者のご自宅  
 ○誰が：スタッフ全員 ○何を：ご自宅へ訪問しご自宅での姿・様子を  
 ○どのように：訪問してうかがう

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月2日（19：30～21：00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 笠口・那須・尾之上・梶原・笹田・鬼丸・京田・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	4人	5人	11人

前回の改善計画

【ご利用者の“～したい”を集め、見える化する】  
 ○いつ：その人の声が上がった時、感じた時、思った時 ○どこで：よかあんべ  
 ○誰が：スタッフ全員が ○何を：ご利用者の“～したい”を  
 ○どのように：“～したい”という“木”にデザインして見える化するために、言葉を付箋に集め、それが木の葉や花に見立てて貼り付けて木を茂らせる。

前回の改善計画に対する取組み結果

前回の改善計画を具体的に作るまで時間がかかったが、それが具体化して、「～したい木」を作成し見えように掲示。それからはご利用者の言葉を意識して聞くようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	7	3	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	7	3	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	5	5	1	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	3	4	2	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・日々のコミュニケーションの中でご利用者の「～したい」を聞き出せた・「～したい」の情報はB Oに記録し残した・「～したい」が言葉にできる方は本人の意志に沿って支援ができた・住み慣れた自宅で過ごせるように家族にも働きかけた・声なき声を代弁できるよう「～かいシート」を確認した・「～したいの木」を作成できた・じっくりと話ができるように、話をしやすい雰囲気をつくっている・誕生会を開催するにあたり、ご本人の～したいことの希望を聞くことができた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・「～したいの木」は作成したがスタッフへの周知が足りなかったことで活用できず、ご利用者の「～したい」を聞いても言葉を書いて貼り付けることができていない・ゆっくりと座ってご利用者と話をしておらず、言葉にされないご利用者の声を代弁できなかつたり、「～したい」を引き出すための誘導的な会話になっていた・個人のファイル、プランに目を通していないため、その人の当面の目標をわかっていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

「その人の“～したい”を、リンゴのつぼみ（想い）→果実（実現）で表現し取り組む」  
 ◎いつ：その人の声があがった時や自分で感じた時、思った時 ◎どこで：その時のその場で  
 ◎誰が：スタッフ全員が ◎何を：ご利用者の「～したい」を  
 ◎どのように：「～したいの木」のつぼみシートに書いて木に貼り、カンファレンスの場で具体的な計画を立て青りんごシートに記入し実行する。達成内容は赤りんごシートに記入し掲示する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月14日 (19:30~21:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 笠口・那須・尾之上・梶原・笹田・鬼丸・京田・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	1人	7人	11人

前回の改善計画

【“～したい“が出たご利用者の歴史を知る】  
 ○いつ：月1回 ○どこで：職員会議の場で ○誰が：スタッフ全員で  
 ○何を：～したいが出た背景、その人の歴史を知る  
 ○どのように：スタッフ全員でスタッフの持つその人の情報を出し合う

前回の改善計画に対する取組み結果

2の項目と同じく、実行が遅くなった。2の項目が具体的になってからは、その人の～したいという想いの背景を探るカンファレンスが実行できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	5	4	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	3	2	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・カンファレンスで意見を出している・気づいたことはその都度共有できた・変化点はB0システムでレベルを上げて記録できた・本人の気持ちをカンファレンスで発言できた、また、その人を主語にして考えることができた・その時々状況に合わせて支援できた・～かいシート(24時間シート)を基に声掛けできた・お食事などその時々の変化に合わせて提供できた・ご本人に想いを、希望を聴くことができた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・～したいという想いの背景を話し合っていない・これまでの暮らしの情報を知っているご利用者知らないご利用者とわかれる・情報共有できていない・ご利用者がしたいことを聞いていない・声にならない声を言語化できていない・ご自宅での生活パターンを知らない・残存機能を活かしていない。その理由として・ご本人から直接聴くことができていない・“～したいの木”を活用できていない・ケアプランが活用できていない・どこまでできるできないを把握していない・自ら情報をとりにいっていない・個人ファイルに目を通していない・広い視野でみていない・つい手を出して本人の能力を使っていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

「その人の暮らしを知るために軒下マップを活用し、情報を整理しよう」  
 ◎いつ：カンファレンス開催2週間前から ◎どこで：ご利用者との関りの場で  
 ◎誰が：スタッフ全員が ◎何を：その人についての情報を  
 ◎どのように：A3用紙の情報事前収集シートに付箋で集め、カンファの場で共有し軒下マップを整理する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月27日 (19:30~21:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 笠口・那須・尾之上・梶原・鬼丸・京田・岩本  
桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	4人	5人	11人

前回の改善計画

**【その人の地域との関係性を理解する】**  
 ○いつ：年間通じて ○どこで：各地域で ○誰が：スタッフがグループで ○何を：ご利用者の知己参加状況（自治会加入状況、その経緯、サロンの有無や参加状況など） ○どのように：グループで調べる

前回の改善計画に対する取組み結果

知っているご利用者と、知らないご利用者の差が大きかった。また、グループで取り組む温度差も大きく、バラつきがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	4	2	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	1	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	6	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	2	6	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・自宅での暮らしや変化は家族からの情報を得ている・地域のサロンにご利用者と一緒に参加している
- ・送迎時に地域の方や民生委員とやりとりをしている・グループの担当のご利用者はサロン参加状況や敬老会参加など把握できている・ご利用者と一緒にクロネコメール便の配達をして地域を歩いている
- ・ご家族が来所されたら個室でゆっくりと話ができるように配慮している・地域でのこれまでのつながりや自宅での生活スタイルについて本人と話したり、情報を持っているスタッフから聞くようにした

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・民生委員だけに限らず地域の方と関わりを持つ機会がなく、民生委員や地域資源の把握ができていない
- ・民生委員やサロン担当者や電話でのやりとりはするが、顔を合わせていないため連絡をとることに気が引け、サロンの実施状況や変更を把握できていない・カンファレンスでテーマに取り上げないことや個人のファイルに目を通していないため、これまでの生活スタイルや人間関係を把握できていない・特に、宿泊が長期のご利用者は、1日の流れに沿って動いてしまい、自宅での生活スタイルの継続ができないことがある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

① クロネコDM投函事業○いつ：火・木・土曜日のクロネコメール便の配達日○どこで：よかあんべ・配達エリア○誰が：朝礼で決めたその日の配達担当スタッフとご利用者○何を：クロネコメール便を○どのように：地図を見ながら配達場所を確認し、ご利用者と一緒に徒歩でメール便の配達をする

② 積み木プロジェクト○いつ：いつでも○どこで：よかあんべの居間や庭 ○誰が：スタッフ全員とご利用者、地域の協力者 ○何を、どのように：廃材からつみ木の形に切り、切った木材とやすりをご利用者の目に触れる場所に置き、やすりがけやスタンプ押しをして、100個のつみ木を完成させる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月27日 (19:30~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 荳口・那須・尾之上・梶原・鬼丸・京田  
・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	2人	6人	11人

前回の改善計画

**【本人の想いに立つアセスメント手法を学ぶ】**  
 ○いつ：職員研修 ○どこで：よかあんべにて ○誰が：スタッフ全員で  
 ○何を：“ひもときシート”の活用について研修を受ける  
 ○どのように：来年度の職員研修計画で企画し、スタッフがそれを活用できる土台をつくる

前回の改善計画に対する取組み結果

ひもときシートの研修を実施することができなかったが、カンファレンスをする上での意見の出し方や、意見の聴き方、ほか、皆で紐解けるようにカンファレンスシートを活用できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	5	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	9	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・その時々状態に合わせた支援ができた。・サロンや地域の行事に参加できた。朝礼や日誌で情報の把握ができた。泊まりが続く方を自宅で過ごせるよう働きかけることができた。家族、友人、知人、地域の方と一緒に支援ができた。ご利用者の変化の前にカンファレンスで共有することができた。変化はBOシステムでレベルを上げて記載することができた。カンファレンスが定期的に開催できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域資源をつかっていない(把握できていない)・インフォーマルにつなげられていない。・なじみの関係がわからない・気持ちの変化やストレスを理解できていない・泊まりの必要な場面で受け入れができていないことがある・ひもときシートの研修目標が達成できなかった・カンファレンスに時間ゆっくり使えていない・良い変化への着目ができていない・気配りで事故防止にもっと努めたかった  
 その理由として・地域資源という言葉の意味や、その人にとっての地域資源とはなかがわかっていない・できなくなったことや自分たちの困りごとにしか目が向いていない・ご利用者とゆっくり話ができていない・今あるつながりのみになっていた

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

「ご利用者の“良い変化”“ストレス”に気づこう」  
 ◎いつ：週一回のカンファレンスにて ◎どこで：よかあんべ ◎誰が：当日のスタッフが  
 ◎なにを：テーマに挙がったご利用者の議題内容に関する内容を  
 ◎どのように：話し合う過程において、必ず本人の強み(ストレス)や良い変化について視点を向けてBS方法で意見を出す

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月3日（19：30～21：00）

6. 連携・協働

メンバー 笠口・那須・尾之上・梶原・鬼丸・京田  
・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	1人	5人	4人	11人

前回の改善計画

【地域の方に顔を覚えていただく】

○いつ：毎月      ○どこで：運営推進会議の場に      ○誰が：スタッフとご利用者が

○何を：運営推進会議へ一緒に参加し地域の方に顔を覚えてもらえるように

○どのように：会議の内容に合わせて参加できるように準備をする

前回の改善計画に対する取組み結果

毎回、スタッフが交代での参加はできなかったが、出来る限り多くのスタッフが参加できるように努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	0	2	8	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	3	7	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	5	3	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	5	3	1	11

できている点      200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・スクールガードを通じて子供たちによかあんべの事を話すことができた・夏休み、子供たちが交流スペースを利用してくれた・地域住民と挨拶ができた・運営推進会議、行事等に参加できた・地域のゲートボール大会にご利用者と参加できた・地域の方と一緒に夕涼み会、ビューティフル作戦に参加できた・味噌づくりを地域の方と一緒にできた・公民館で3B 体操など参加できた・クロネコ配達やメイト連絡会で交流できた

できていない点      200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

サービス機関との会議参加、地域イベント、運営推進会議などの内容を理解できていない・その会議等へ「参加したい」と言えていない

その理由として・地域会議等への機会がない・積極的、自主的に会議等へ参加していない・決まったスタッフのみ会議等への参加になっている・地域行事を把握していない・担当者会を計画的にスタッフも参加できるように実行できていない・運営推進会議のスタッフ参加の調整ができていない・地域の方との会議でどう発言してよいか悩む・現場が忙しい

次回までの具体的な改善計画      （200字以内）

「柘城小学校のスクールガードを通して、地域の子供たち地域住民と交流することができる」

○いつ：4月～9月柘城小1年生のスクールガード時      ○どこで：下校ルート・事業所前交差点

○誰が：朝礼で決めた立哨担当スタッフとご利用者が

○何を：立哨      ○どのように：交通安全の旗を持ち黄色帽子を被り、元気な挨拶で下校を見守る

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月3日（19：30～21：00）

7. 運営

メンバー 荳口・那須・尾之上・梶原・鬼丸・京田  
・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	3人	0人	3人	11人

前回の改善計画

**【ご利用者とスタッフが一緒に地域へ出ていく機会を、地域の方と協働でつくる】**

○いつ：運営推進会議 ○どこで：萩原公民館で ○誰が：担当者及びスタッフ

○何を：地域の活動について

○どのように：ビューティフル作戦や夏祭り等これまで地域協働で行ってきたものを地域活動として展開できる。

前回の改善計画に対する取組み結果

ビューティフル作戦も毎年の開催がスムーズに実施しでき、ご利用者の参加も増え交流ができた。夕涼み会も第二回！地域の方と一緒に汗を流すことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	1	5	1	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	6	0	3	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4	2	3	11
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	5	3	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・意見や苦情を記録に残したり上司に報告できた・夕涼み会やビューティフル作戦参加・地域の方と一緒に味噌作りをした・クロネコメール便の配達で、ご利用者と一緒に地域を歩く・運営推進会議の地域の参加がある・長寿会の日帰り温泉旅行にご利用者と一緒に参加・日頃から地域の方と挨拶を交わす

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域の方や、ご家族へ事業所のことを伝えることができていない他、意見をくみとれなかった・地域の方との交流が持てなかった・運営について提案できなかった・自分の意見を伝えられなかった。その理由として、意見を伝える場がない・地域の方やご家族と話せていない・意見を聴く機会がない・前回の改善策が実行できなかった・自分の意見が言えない・消極的である・地域に出ていくことができていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

「会議のルールを理解して練習を積みかさねコミュニケーション能力を高める」

○いつ：事業所内研修・会議・カンファレンス ○どこで：それらの場面

○誰が：参加者全員 ○何を：会議の4つのルール

○どのように：参加者全員で会議等のスタートで確認し、4つのルールに基づいて意見を言う、聴く



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月13日 (19:30~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 荳口・那須・尾之上・梶原・鬼丸・京田  
・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	3人	3人	11人

前回の改善計画

**【自己成長プランでの研修計画立案】**  
 ○いつ：年度末から年度末始め      ○どこで：よかあんべで      ○誰が：スタッフ全員  
 ○何を：自己成長プラン研修計画      ○どのように：職員研修・会議の場や個人面談を活用して自己成長課題に対する必要な研修計画を立案する

前回の改善計画に対する取組み結果

今年度は得にスタッフがそれぞれに必要なテーマにそった外部研修にも参加ができた。内部研修も等級ごとに研修計画を立て実施することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	4	0	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	4	2	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	1	9	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	2	1	11

できている点      200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・毎月の職員研修に参加できた・ケア☆スタに参加した・資格取得(介護福祉士)できた・自己成長課題に取り組めた・地域で行われた認知症サポーター研修に参加できた・ヤマトDM投函事業を事例発表として外部に発信することができた・インシデントアクシデントの共有しリスクに対する意識できた

できていない点      200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・外部研修に参加できなかった・地域の連絡会に参加できなかった・スキルアップ研修に参加できたが活かしていない、実践につなげられない・自ら研修計画を立てられない  
 その理由として、・研修に参加して自己研鑽の意識が低い・休日は休息にあてたい・外部研修にどのようなものがあるのか?調べようとしていない・地域の連絡会は上司がいくので把握していない・個人面談が全員にできていない

次回までの具体的な改善計画      (200字以内)

① 外部の研修案内が届いたら、当法人研修アドバイザーグループ担当者に提示し、研修案内掲示板に掲示する。参加した研修は参加後に参加しました!掲示板へ掲示しなおす。  
 ② 外部研修参加後、一週間以内に研修資料及び報告書を申し送りファイルに綴じ全スタッフが確認しサインする。サイン後は各自で自己成長ファイルに綴じ保管する。  
 ◎自己成長プランは互いの目標を共有できるように掲示  
 ◎地域小規模連絡会は隔月でスタッフが参加できる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月13日 (19:30~21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 笠口・那須・尾之上・梶原・鬼丸・京田  
・岩本・岩下・桃木野・中村・川崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	0人	8人	11人

前回の改善計画

【虐待防止についての担当グループ設置と運営を検討する】  
○いつ：今年度早い時期に ○どこで：よかあんべ ○誰が：運営に携わるスタッフ  
○何を：虐待防止委員会設置について ○どのように：日々の立ち止まらなければならないケースを  
上げて担当者で検討をする委員会メンバーの選定と運営を検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

虐待防止委員会を設置することができなかった。設置に向けた今後の検討が必要である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	2	7	2	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	1	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	1	2	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・身体拘束、虐待はしていない・スピーチロックしてしまいそうな時がある・待ってもらい時にすぐに対応できないことを丁寧に説明している・トイレの声掛けに配慮した・成年後見制度を活用・トイレや入浴時の扉を閉める、またノックして声をかける・個人情報伝達時には伝える場面、しかるべき相手を理解して伝える

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・トイレのドアを少し開けたままにしている(中や、外がうかがい知れるように)・ノックを忘れる・スピーチロックがあるかもしれない(説明もせずちょっと待ってと使う等)・これまでの改善計画を把握していない・成年後見制度を理解していない・言葉や態度での抑制していないか・腰を下ろして相手の話を聞けないときがある その理由として・急いでいる、焦りがある・トイレや入浴の誘導に気をとられノックを忘れる・深呼吸できていない・ご利用者の立場で考えていない・認知症の症状を利用した対応をしている

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

① 靴を脱ぐ：玄関や訪問時、勝手口等どこでも靴を脱ぐときは、履物をきれいに揃えて気持ちを整える  
② 合言葉「よか」「あんべ」を送る：スタッフが気持ちが焦っていると感じた時は、笑顔で相手に「よか」と伝え、伝えられた者は「あんべ」と笑顔で返す

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	16	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	15	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	15	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	15	0	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

・よかあんべのスタッフに見守られ、最期を迎えられた方のご家族の言い尽くせない感じの感謝の気持ちがよく伝わってきて、日頃の信頼関係が強く築かれているのだろうと思っています。

【前回の改善計画に対して意見】

・よかあんべ全体で課題、新たな取り組みに積極的に取り組む姿勢は素晴らしいの一言です。また、関係する事業所とも協力体制をつくり地域全体を盛り上げる姿は地域にとってもなくてはならない頼りになる事業所となっていると思います。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

・評価が分かれていますね。人員の問題あるでしょうが、そこに問題があるのか解明する必要があるのではないのでしょうか。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・5Wで改善計画を立てているが、もっと簡単に表記したほうがわかりやすいのではないか？

【改善計画】※後日記入

◇9項目の改善計画をさらに実施可能レベルまでスタッフと具体的に計画を立て実施する。  
◇運営推進会議で書面など毎月の活動状況をまとめメンバーと共有する方法を検討し実行する。(コロナ感染対策の影響より)

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	16	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	15	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	15	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	15	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	11	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・臭いはありません。
- ・おじゃましましたが、気になる臭いなどありません。

【前回の改善計画】

- ・お客さんに対しても温かなおもてなしをされていますね。
- ・玄関も入りやすいです。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・様々な行事で地域の方との交流もあり顔の見える関係づくりをされていると思います。
- ・他の人はどうかわかりませんが、私自身は事業所に入りやすいと思う。

【今回の改善計画】※後日記入

- ◇玄関のお出迎え、見送りをスタッフが笑顔で応対することができる。
- ◇季節の行事や、防災訓練、積み木づくり、ヤマトDM便投函事業、など地域の方との交流の機会ととらえ一年通して地域の方へお誘いして活動していく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	14	0	2
1	職員はあいさつできていますか？	15	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	15	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	10	0	6
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	16	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・笑顔で挨拶ができています。
- ・運営推進会議や行事にスタッフが参加しています。
- ・お会いする職員さんは皆さん元気に挨拶をしてくださいます。
- ・よかつどい通じて職員の顔、名前を知ることができている。
- ・事業所職員がよく地域に出て歩いているのでだんだんと顔もわかってきた。

【前回の改善計画】

- ・夕涼み会で地域住民と利用者が楽しんでおりとてもよかったと思います。
- ・自治会や老人クラブ、子供会などとも連携されていて、よかあんべのことをよく知られていると思います。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・萩原いきいきサロンは萩原の方でなくても参加していいと思います。
- ・積み木作成はいつでも声をかけてください。

【改善計画】※後日記入

◇6 連携協働の改善計画の実施

「柁城小学校のスクールガードを通して、地域の子供たち地域住民と交流することができる」

◎いつ：4月～9月柁城小1年生のスクールガード時 ◎どこで：下校ルート・事業所前交差点

◎誰が：朝礼で決めた立哨担当スタッフとご利用者が

◎何を：立哨 ◎どのように：交通安全の旗を持ち黄色帽子を被り、元気な挨拶で下校を見守る

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	13	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	9	4	3
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	12	0	4
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	16	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	8	0	8

**【上記5つのチェック項目に関する意見】**

- ・運営推進会議の場でも事例検討などが無い。
- ・利用者の方で地域に出向いていけない人がいるのかいないのか？わかりませんでした。

**【前回の改善計画】**

- ・サロンへの参加に積極的に送迎して頂いて皆さん喜んでいらっしゃいます。ありがとうございます。
- ・運営推進会議の場で地域の気になる住民の情報交換は行われていないのでどのような関りがあるのか不明。

**【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】**

- ・夕涼み会など地域の方と実施し、互いのコミュニケーションもできてつながりが広がっていることを感じます。

**【改善計画】※後日記入**

◇地域での暮らしの支援4の改善計画の実施

① クロネコDM投函事業◎いつ：火・木・土曜日のクロネコメール便の配達日◎どこで：よかあんべ・配達エリア◎誰が：朝礼で決めたその日の配達担当スタッフとご利用者◎何を：クロネコメール便を◎どのように：地図を見ながら配達場所を確認し、ご利用者と一緒に徒歩でメール便の配達をする

② 積み木プロジェクト◎いつ：いつでも◎どこで：よかあんべの居間や庭 ◎誰が：スタッフ全員とご利用者、地域の協力者 ◎何を、どのように：廃材から積み木の形に切り、切った木材とやすりをご利用者の目に触れる場所に置き、やすりがけやスタンプ押しをして、100個の積み木を完成させる

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	15	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	16	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	12	1	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	16	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	16	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の方と一緒に行事ができている。
- ・互いのコミュニケーションの場になっています。
- ・もし可能なら周りの方（参加者）のご意見やご要望がもっと出やすい雰囲気をつくってもらえるとありがたい。
- ・いつもその時の状況を詳しく説明してくださり助かります。
- ・地域の話が出ており地域に溶け込みよりよくしていこうとされています。

【前回の改善計画】

- ・夕涼み会も子供達の参加もありいいと思う。子供をきっかけに行事ができることがいいと思います。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・ビューティフル作戦や夕涼み会など一緒に取組もうと計画されていて今後も続けてほしいです。
- ・目的は共有しているがもっと地域住民が参加する工夫を考える必要があるのではないかな？
- ・薬剤師としてプチお薬講座などさせてもらってありがたい。
- ・地域の方の様々な発信の場になれたらいいですね。
- ・地域の問題が話し合えたらいいですね。

【改善計画】※後日記入

昨年目標の継続

- ◇加治木ビューティフル作戦や夏祭り等において、地域住民と共に地域住民も主体的に参加できる機会となるよう目的を共有していける。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	12	0	4
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	10	2	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	9	1	6
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	12	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	14	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・フェイスブックでも活動を拝見できています。
- ・SNSを通じて理解ができています。

【前回の改善計画】

- ・防災訓練に参加させていただきました。夜間の人数が少ないという意見があったときに、地域の方が発言され協力体制が整っていると感じました。
- ・初めて防災訓練に参加させていただき、スタッフの動きなど見学させていただきました。
- ・地域と事業所の連絡方法や連携の仕方をどのようにしていくのか知りたいです。
- ・老人会としても、子供達との交流など積極的にやっていきたいと考えてはいるがなかなか進んでいない。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・今後大井病院の新設にあたり災害時の連携を事業所ととっていけるように考えています。

【改善計画】※後日記入

昨年目標の継続

- ◇台風や災害は状況を予測しながら、事業所の開放等の情報提供を自治会へ行う。
- ◇防災訓練には運営推進会議のメンバーにも参加若しくは立ち会っていただき、意見交換ができる。



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社浪漫	代表者	黒岩尚文	法人・事業所の特徴	① 地域とのつながり（地域交流スペースの解放と活用・自治会への加入と自治会活動への参加・ボランティア） ② 子ども110番、始良市認定「介護の相談 語らい処」の設置、始良っ子見守り隊参加 ③ 地域行事への参加、朝のゴミ拾い ④ ライフサポートプランの導入 ⑤ タッチフォンの貸与 ⑥ 認知症の人の、ひもときシートを活用したカンファレンス ⑦ 家族会の実施 ⑧ 社会貢献活動の受け入れ ⑨ 公民館での体操教室の開催（3B 体操等） ⑩ 始良市総合事業住民主体活動実施（蒲生シニア元気クラブ） ⑪ 運営推進会議を毎月、公民館で実施 ⑫ 住民協働のゴミ拾い活動の開催（加治木ビューティフル作戦） ⑬ 国分に同一法人の事業所があり、お互いに連携を図り刺激し合いながら実践を共有し合っている。職員交流も行っている。 ⑭ ヤマト運輸業務委託による社会参加活動 ⑮ 企業連携による積み木づくりプロジェクト実施
事業所名	共生ホームよかあんべ	管理者	荳口 淳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	8人	0人	1人	1人	4人	0人	2人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・事業所自己評価で取り組んだ、9項目の具体的改善計画を丁寧に実行し、運営推進会議の場でその都度報告を行うことを継続する。 ・9項目の具体的改善計画は、グループで担当し、計画実行していく	・運営推進会議を毎月実施し、写真や動画を用いて説明ができたが、すべての項目において実施にいたることができなかった。 ・グループでの取り組みを計画的に行うことが難しかった。	・よかあんべのスタッフに見守られ、最期を迎えられた方のご家族の言い尽くせない感謝の気持ちがよく伝わってきて、日頃の信頼関係が強く築かれているのだろうと思っています。 ・よかあんべ全体で課題、新たな取り組みに積極的に取り組む姿勢は素晴らしい一言です。また、関係する事業所とも協力体制をつくり地域全体を盛り上げる姿は地域にとってもなくてはならない頼りになる事業所となっていると思います。 ・評価が分かれていますね。人員の問題あるのでしょうか、そこに問題があるのか解明する必要がありますのでないでしょうか。 ・5Wで改善計画を立てているが、もっと簡単に表記したほうがわかりやすいのではないかと？	◇9項目の改善計画をさらに実施可能レベルまでスタッフと具体的に計画を立て実施する。 ◇運営推進会議で書面など毎月の活動状況をまとめメンバーと共有する方法を検討し実行する。（コロナ感染対策の影響より）

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が事業所に入ってこれる季節行事や防災訓練、社会貢献活動など、地域の方が入れる機会をつくる。</li> <li>・玄関の出迎え、朝の開錠、電話に対応を適切に実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーメン流しや、防災訓練を運営推進会議を中心に、実施することで事業所での交流ができた。</li> <li>・玄関への出迎えを意識したが、時々お待たせすることもあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臭いはありません。</li> <li>・おじやりましたが、気になる臭いなどありません。</li> <li>・お客さんに対しても温かなおもてなしをされていますね。</li> <li>・玄関も入りやすいです。</li> <li>・様々な行事で地域の方との交流もあり顔の見える関係づくりをされていると思います。</li> <li>・他の人はどうかわかりませんが、私自身は事業所に入りやすいと思う。</li> </ul>	<p>◇玄関のお出迎え、見送りをスタッフが笑顔で対応することができる。</p> <p>◇季節の行事や、防災訓練、積み木づくり、ヤマト DM 便投函事業、など地域の方との交流の機会ととらえ一年通して地域の方へお誘いして活動していく。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝のゴミ拾いを継続していく。</li> <li>・元気な明るい挨拶をする。</li> <li>・ビューティフル作戦の開催において、近隣の住民がより多く参加ができるように工夫を検討していく。</li> <li>・地域の夏祭りを住民及び運営推進会議メンバーと共に地域の夏祭りとして、またよかあんべのご利用者がそこに参加ができるように話し合いを持っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝のごみ拾いが積極的に実施することができなかった。</li> <li>・挨拶は始良っ子見守り隊での身も守り中などでも交わすことができた。</li> <li>・ビューティフル作戦は地域住民の参加も少しずつではあるが増えてきた。</li> <li>・夕涼み会も公民館で二年連続で実施することができた。よかあんべのご利用者も皆参加することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で挨拶ができています。</li> <li>・運営推進会議や行事にスタッフが参加しています。</li> <li>・お会いする職員さんは皆さん元気に挨拶をしてくださいます。</li> <li>・よかつどい通じて職員の顔、名前を知ることができている。</li> <li>・事業所職員がよく地域に出て歩いているのでだんだんと顔もわかってきた。</li> <li>・夕涼み会で地域住民と利用者が楽しんでおりとてもよかったです。</li> <li>・自治会や老人クラブ、子供会なども連携されていて、よかあんべのことをよく知られていると思います。</li> <li>・萩原いきいきサロンは萩原の方でも参加していいと思います。</li> <li>・積み木作成はいつでも声をかけてください。</li> </ul>	<p>◇6連携協働の改善計画の実施</p> <p>「柁城小学校のスクールガードを通して、地域の子供たち地域住民と交流することができる」</p> <p>◎いつ：4月～9月柁城小1年生のスクールガード時 ◎どこで：下校ルート・事業所前交差点</p> <p>◎誰が：朝礼で決めた立哨担当スタッフとご利用者が</p> <p>◎何を：立哨 ◎どのように：交通安全の旗を持ち黄色帽子を被り、元気な挨拶で下校を見守る</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事、活動へ積極的にご利用者とスタッフが共に参加する。</li> <li>・各地区のサロン情報を把握して、ご利用者の住む地域のサロンへ参加ができる。</li> <li>・ご自宅での担当者会議を開催する時に関係者と共に話し合いができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤマトDM便投函等でもご利用者が地域へ出て活動することで、地域の方と触れ合いが生まれた。</li> <li>・すべてのご利用者とはいかなかったが、サロン活動に参加してきたご利用者が引き続きサロンへ参加できるように担当者と連携して参加継続することができた。その経過でサロンに参加でいなくなった方に地域の方がよかあんべに会いに来てくださったり、回覧板を届けてくださったりすることがありがたかった。</li> <li>・ケアマネを中心にご自宅での担当者会議を開催することができ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の場でも事例検討などが無い。</li> <li>・利用者の方で地域に出向いていけない人がいるのかいないのか？わかりませんでした。</li> <li>・サロンへの参加に積極的に送迎して頂いて皆さん喜んでいらっしゃいます。ありがとうございます。</li> <li>・運営推進会議の場で地域の気になる住民の情報交換は行われていないのでどのような関りがあるのか不明。</li> <li>・夕涼み会など地域の方と実施し、互いのコミュニケーションもできてつながりが広がっていると感じます。</li> </ul>	<p>◇地域での暮らしの支援4の改善計画の実施</p> <p>③ クロネコDM投函事業◎いつ：火・木・土曜日のクロネコメール便の配達日◎どこで：よかあんべ・配達エリア◎誰が：朝礼で決めたその日の配達担当スタッフとご利用者◎何を：クロネコメール便を◎どのように：地図を見ながら配達場所を確認し、ご利用者と一緒に徒歩でメール便の配達をする</p> <p>④ 積み木プロジェクト◎いつ：いつでも◎どこで：よかあんべ</p>

		たが、その調整にはかなりの工夫が必要だった。		べの居間や庭 ◎誰が：スタッフ全員とご利用者、地域の協力者 ◎何を、どのように：廃材からつみ木の形に切り、切った木材とやすりをご利用者の目に触れる場所に置き、やすりがけやスタンプ押しをして、100個のつみ木を完成させる
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加治木ビューティフル作戦や夏祭り等において、地域住民と共に地域住民も主体的に参加できる機会となるよう目的を共有していける。</li> <li>・萩原公民館にて、毎月一回当会議の開催を継続していく。</li> <li>・運営推進会議にはご利用者、ご家族が参加し、そこにスタッフも一緒に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各行事の目的を大切に協働するよう心掛けたことが、地域住民の主体性に課題を持ち続ける必要なことであると感じた。</li> <li>・毎月、一回の運営推進会議は継続することができた。</li> <li>・当会議にご利用者やスタッフも参加することができたが、毎回の参加はできず、特定のスタッフだけのこともあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方と一緒に行事ができている。</li> <li>・互いのコミュニケーションの場になっています。</li> <li>・もし可能なら周りの方(参加者)のご意見やご要望がもっと出やすい雰囲気をつくってもらえるとありがたい。</li> <li>・いつもその時の状況を詳しく説明してくださり助かります。</li> <li>・地域の話が出ており地域に溶け込みよりよくしていこうとされています。</li> <li>・夕涼み会も子供達の参加もありいいと思う。子供をきっかけに行事ができることがいいと思います。</li> <li>・ビューティフル作戦や夕涼み会など一緒に取り組もうと計画されていて今後も続けてほしいです。</li> <li>・目的は共有しているがもっと地域住民が参加する工夫を考える必要があるのではないかな？</li> <li>・薬剤師としてプチお薬講座などさせてもらってありがたい。</li> <li>・地域の方の様々な発信の場になれたらいいですね。</li> <li>・地域の問題が話し合えたらいいですね。</li> </ul>	<p>昨年目標の継続</p> <p>◇加治木ビューティフル作戦や夏祭り等において、地域住民と共に地域住民も主体的に参加できる機会となるよう目的を共有していける。</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風や災害は状況を予測しながら、事業所の開放等の情報提供を自治会へ行う。</li> <li>・防災訓練には運営推進会議のメンバーにも参加若しくは立ち会っていただき、意見交換ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の役員の方と情報共有することができた。</li> <li>・防災訓練に運営推進会議のメンバーに参加していただき、地域防災について学ぶ機会をつくることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイスブックでも活動を拝見できています。</li> <li>・SNSを通じて理解ができています。</li> <li>・防災訓練に参加させていただきました。夜間の人数が少ないという意見があったときに、地域の方が発言され協力体制が整っていると感じました。</li> <li>・初めて防災訓練に参加させていただき、スタッフの動きなど見学させていただきました。</li> <li>・地域と事業所の連絡方法や連携の仕方をどのようにしていくのか知りたいです。</li> </ul>	<p>昨年の目標の継続</p> <p>◇台風や災害は状況を予測しながら、事業所の開放等の情報提供を自治会へ行う。</p> <p>◇防災訓練には運営推進会議のメンバーにも参加若しくは立ち会っていただき、意見交換ができる。</p>

			<ul style="list-style-type: none"><li>・老人会としても、子供達との交流など積極的にやっていきたいと考えてはいるがなかなか進んでいない。</li><li>・今後大井病院の新設にあたり災害時の連携を事業所ととっていけるように考えています。</li></ul>	
--	--	--	--	--

